

人間環境都市を 削除した理由は



(30分)

石岡 久彌
ひさや
無所属

問 約5年前の市議会において、人間環境都市について当時のビジョンの中で触れるべきではないとして削除を要求、提言したが、市長は当時、声高らかに私の意見に反対する旨の答弁をされた経緯がある。多くの市

民が逆差別の根源と捉えているこの表現は、市民のマインド並びに活力を低下させる以外の何ものでもないと考えているように思われる。

ちなみに人間環境都市については、旧ビジョンにおいてはまさに二丁目一番地としてビジョンの第1行目に「福山市の基本理念は、人間環境都市であります」として紹介されていたが新ビジョンでは削除されている。

※石岡議員に対する答弁に至りませんでした。

福山道路の新規事業化は



(30分)

三好 剛史
たけし
無所属

問 福山道路笠岡長和区間単独のB/Cは1・1と算定され事業費3030億円に対する純便益はわずか10%という結果である。低いB/Cは市民への恩恵が限定的であり、地域住民に対し立ち退きによる財産権の制限などを強いることは説明がつ

かない。再検証、再検討を国に要望すべきと考える。

答 福山道路のB/Cは、事業主体である国において全国共通の手法で算出されている。これに対し、学識経験者等で構成される社会資本整備審議会道路分科会事業評価部会などにおいて新規事業化が妥当であるとされたものである。高規格道路などの路線は、ネットワーク全体がつながることで効果を発揮する。倉敷・松永間を結ぶ倉敷福山道路全体のB/Cは、3・9と算出されている。

県立高校統廃合計画は



(30分)

塩沢 みつえ
みつえ
無所属

問 ①住民などに対して丁寧な説明が尽くされたのか。

②少人数学級で一人一人に合わせた手厚い教育が行われている学校は残すべきである。

答 ①保護者や学校関係者に対しては各高校の校長から説明が行われたと伺っている。

②県教育委員会が決定した実施計画では、各校で行われてきた教育内容は再編後の学校でも引き継ぐことなどが示されており、本市の要望を踏まえた内容と考える。

※PFAAS問題は

問 一刻も早く排出源を特定し除去に向けた取り組みを進めるべきと考えるが。

答 周辺の飲用井戸水などで基準値の超過がないため、環境省とも協議し、現時点では排出源特定のための調査は必要ないと考える。

9月定例会の開催予定

日	月	火	水	木	金	土
8/30	31	9/1	2	3	4	5
	★本会議 (市長提案 説明など)			議会運営 委員会		
6	7	8	9	10	11	12
		★本会議(一般質問)			★本会議 (一般質問など)	
13	14	15	16	17	18	19
	常任 委員会	予算特別委員会				
20	21	22	23	24	25	26
				議会運営 委員会		
				★本会議 (委員長報告・ 討論・採決など)		

10月13日(火)～15日(木) 企業会計決算特別委員会
10月19日(月)～23日(金) 一般・特別会計決算特別委員会
○本会議・委員会とも午前10時から開会の予定です。
(ただし、9月24日の本会議は午後1時からの予定)
★印の日は、本会議の生中継をインターネット配信します。
○詳しくは、議会事務局までお問い合わせください。
☎ 084-928-1136

※B/C：費用便益比のことで、事業で得られる「便益 (Benefit)」を事業にかかる「費用 (Cost)」で除した値
※PFAAS：人工的に作られた有機フッ素化合物の総称